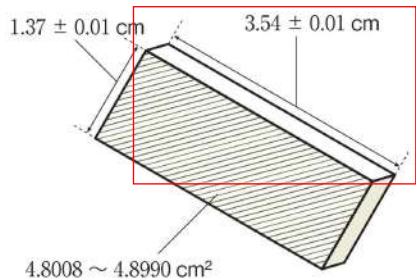
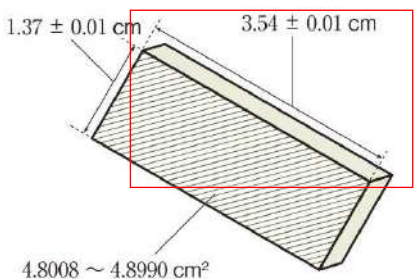



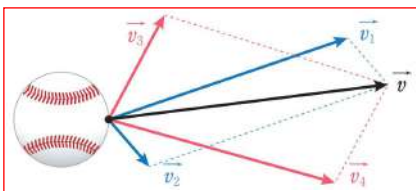
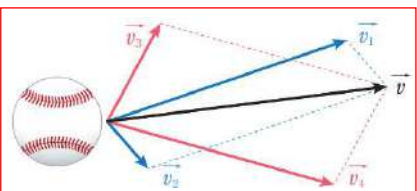
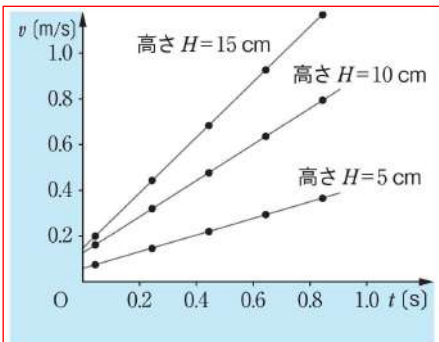
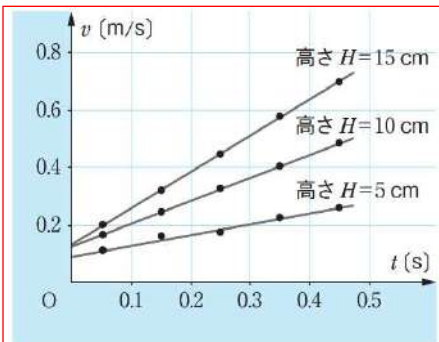
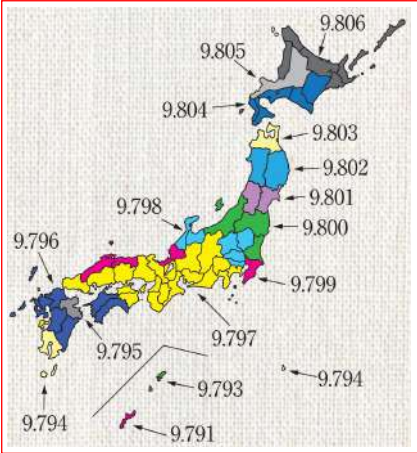
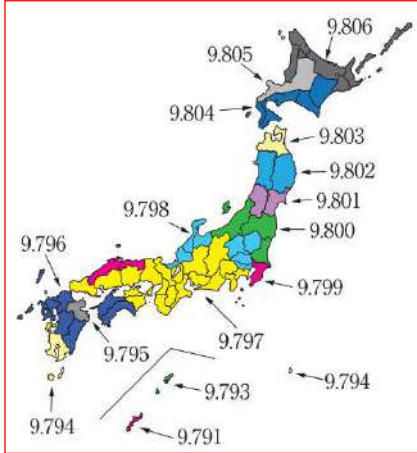


番号	訂正箇所		原文	訂正文
	ページ	行		
1	4	図2		
2	9	8-9	<p>問 1 駅から徒歩 8 分と表示された家が、駅から 640 m の距離であった。人の歩く速さは、何 m/s と想定されているか。</p>	<p>「駅から徒歩 8 分」と広告に掲載</p>
3	11	4-8	<p>002 予想してみよう Aさんが一定の速さで、家から 200 m 歩いてコンビニエンスストアに寄ったあと、コンビニエンスストアから 600 m 歩いて学校に着いた。家から直接学校へ向かうと、距離は何 m か。ただし、家、コンビニエンスストア、学校は、すべて同じ通り沿いにあるものとする。</p> <p>①▶ 200 m ②▶ 400 m ③▶ 800 m ④▶ これだけではわからない</p> 	<p>002 予想してみよう Aさんが一定の速さで、家から 200 m 歩いてコンビニエンスストアに寄ったあと、コンビニエンスストアから 600 m 歩いて学校に着いた。家から直接学校へ向かうと、距離は何 m か。ただし、家、コンビニエンスストア、学校は、すべて同じ通り沿いにあるものとする。</p> <p>①▶ 200 m ②▶ 400 m ③▶ 800 m ④▶ これだけではわからない</p>
4	15	4-9	<p>004 予想してみよう 流れのないプールでは 1.0 m/s の速さで泳ぐ P さんが、一定の速さ 0.40 m/s で流れる川を泳ぐ。上流から流されてくる浮き輪に向かって、4.0 m 下流にいる P さんが泳ぐとき、何 s で浮き輪にたどり着けるだろうか。</p> <p>①▶ 4.0 s 以下 ②▶ 4.0 s ③▶ 4.0 s 以上</p>	<p>場所 <u>流れの</u> <u>の</u></p>

番号	訂正箇所		原文	訂正文
	ページ	行		
5	16	20-22 図	<p>問 8 例題 例題 1 において、川の流れる速さが 1.20 m/s に増えたとき、1.00 m/s で泳ぐ P さんの合成速度は、下流と上流へ向かう場合でそれぞれどうなるか。</p>  <p>式(4)を使うときは、正の向きを定めてから v_1 や v_2 に値を代入しましょう。</p>	<p>問 8 例題 例題 1 において、川の流れる速さが 1.20 m/s に増えたとき、1.00 m/s で泳ぐ P さんの合成速度は、下流と上流へ向かう場合でそれぞれどうなるか。</p>  <p>式(4)を使うときは、正の向きを定めてから v_1 や v_2 に値を代入しましょう。</p>
6	20	発展 上図		
7	22	図 14		

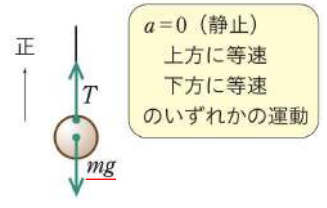
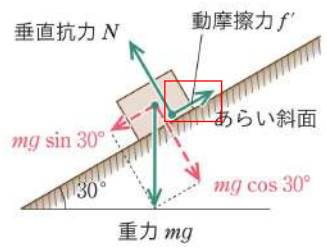
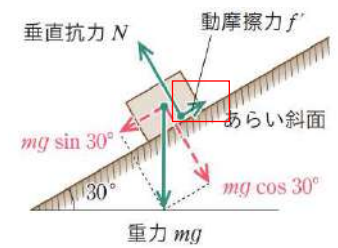
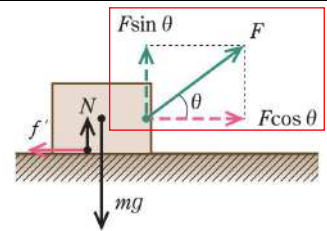
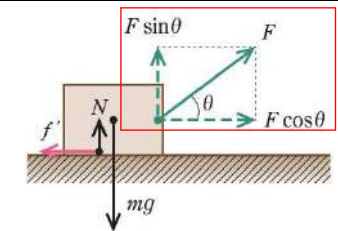
番号	訂正箇所		原文	訂正文																		
	ページ	行																				
8	30	30 表	<table border="1"> <thead> <tr> <th>時刻 [s]</th> <th>テープの長さ [cm]</th> <th>速度 [m/s]</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>0~0.04</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>0.04~0.08</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>0.08~0.12</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>0.12~0.16</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td><u>0.20~0.24</u></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	時刻 [s]	テープの長さ [cm]	速度 [m/s]	0~0.04			0.04~0.08			0.08~0.12			0.12~0.16			<u>0.20~0.24</u>			<u>0.16~0.20</u>
時刻 [s]	テープの長さ [cm]	速度 [m/s]																				
0~0.04																						
0.04~0.08																						
0.08~0.12																						
0.12~0.16																						
<u>0.20~0.24</u>																						
9	31	15	図 <u>27</u> のように,	<u>28</u>																		
10	32	Column 図		 <p>※ 背景は変更なし</p>																		
11	36	19	= - 19.6 ≒ <u>20</u> m	<u>-20</u>																		

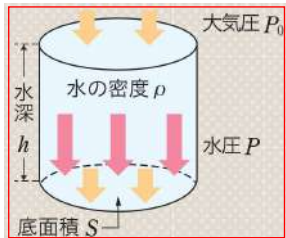
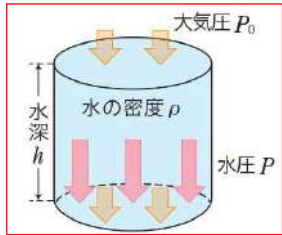
番号	訂正箇所		原文	訂正文
	ページ	行		
12	49	図 55		
13	50	例題 6 解説 図		
14	50	例題 6 NOTE 右 図		<p>※ 背景は変更なし</p>

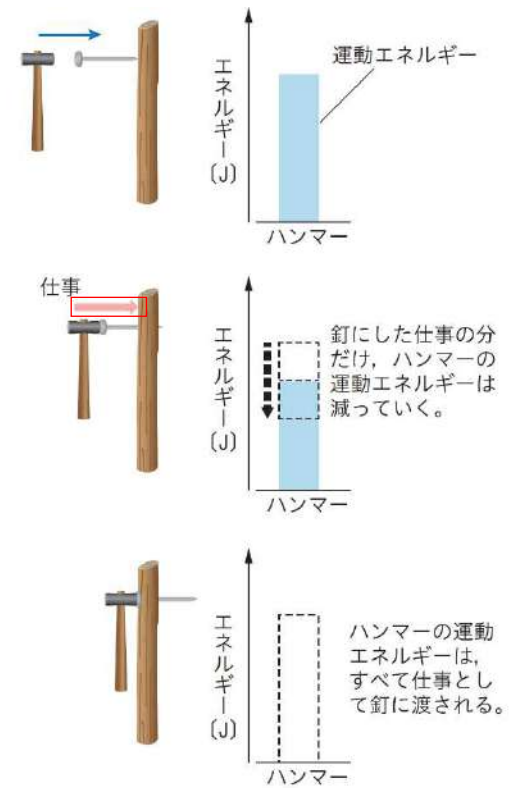
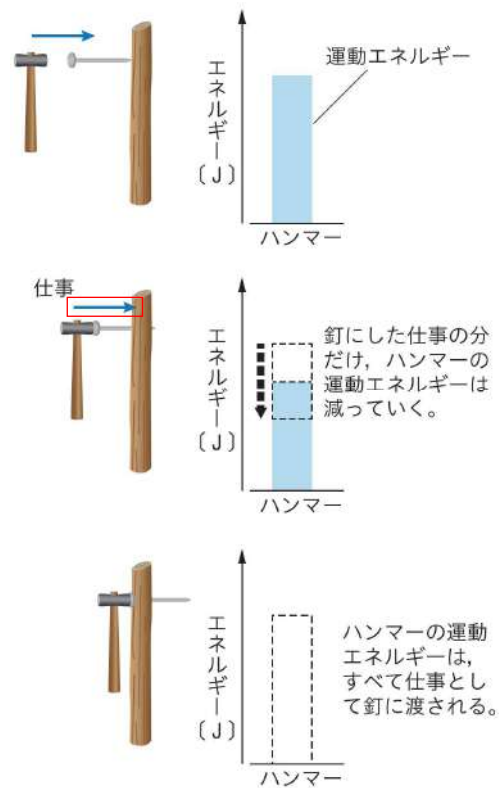
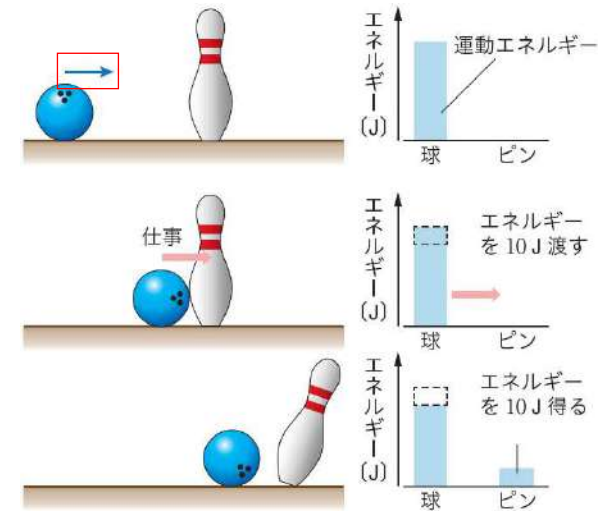
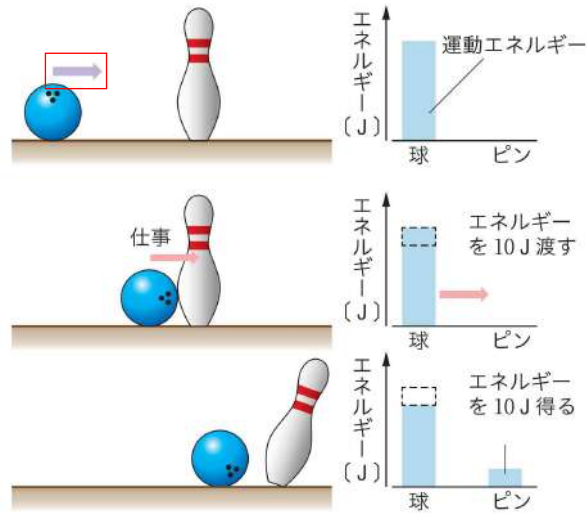
番号	訂正箇所		原文	訂正文
	ページ	行		
15	50	問28 図		
16	51	図57		
		図58		
	52	参考 図		

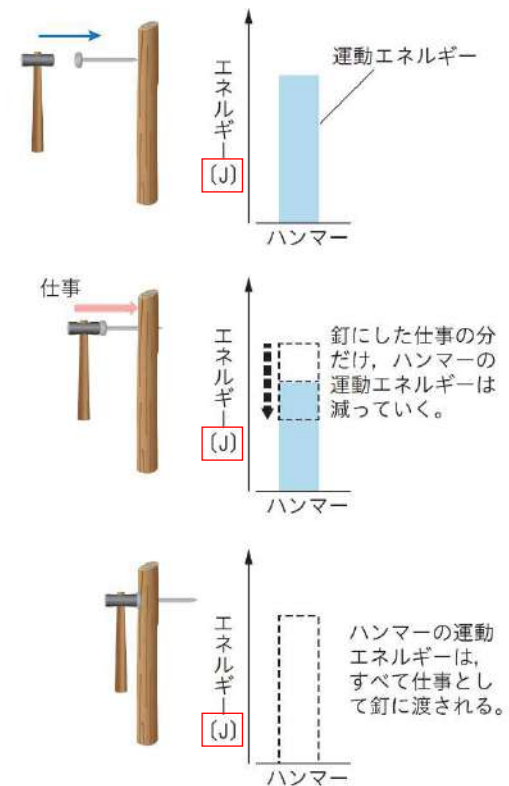
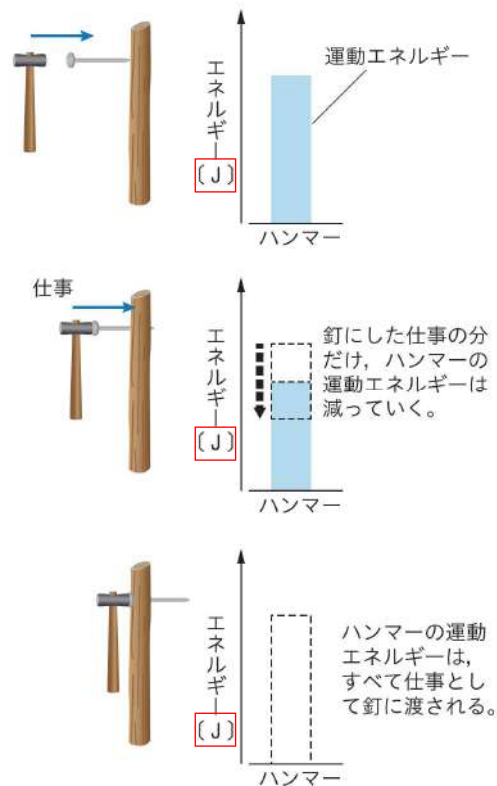
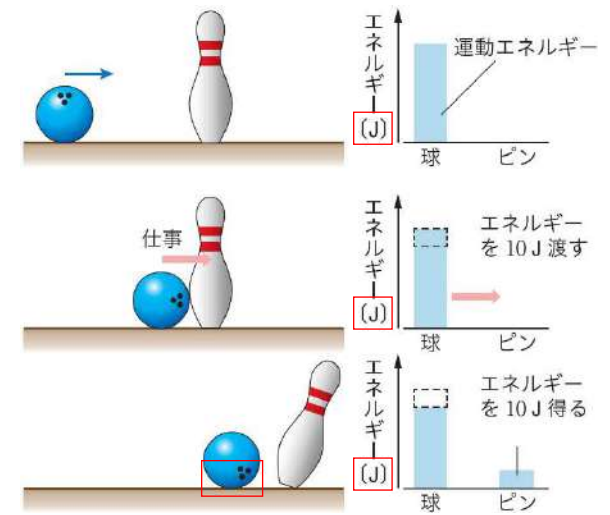
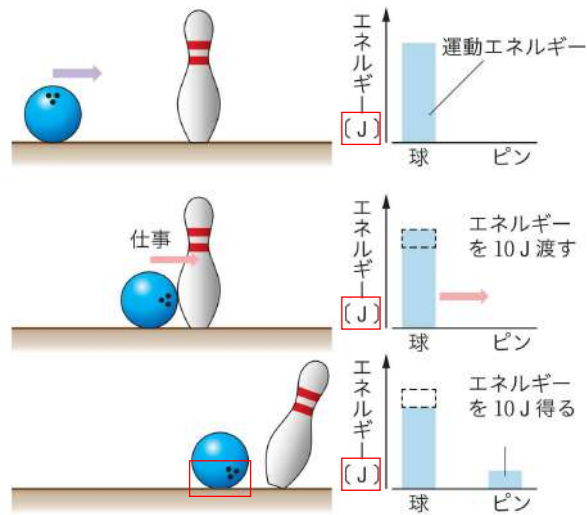
※ 背景は変更なし

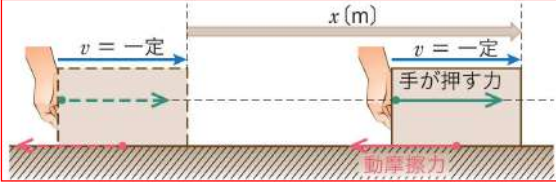
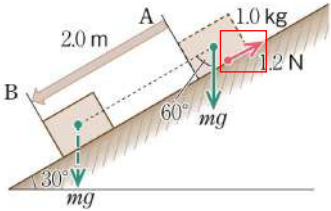
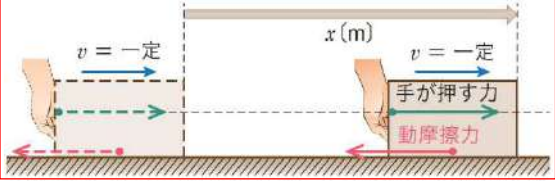
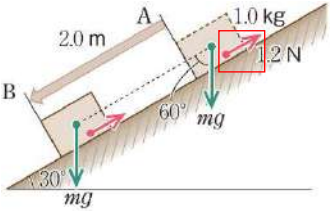
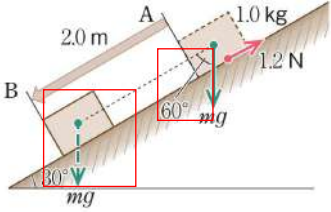
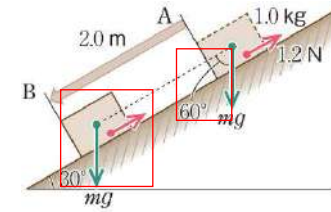
番号	訂正箇所		原文	訂正文
	ページ	行		
53	参考	図	<p>カ士が子どもから受ける力 \vec{F}_2</p> <p>子どもがカ士から受ける力 \vec{F}_1</p> <p>カ士</p> <p>子ども</p> <p>子どもが床から受ける摩擦力 \vec{F}_3</p>	<p>カ士が子どもから受ける力 \vec{F}_2</p> <p>子どもがカ士から受ける力 \vec{F}_1</p> <p>カ士</p> <p>子ども</p> <p>子どもが床から受ける摩擦力 \vec{F}_3</p> <p>※ 背景は変更なし</p>
17	57	図 63	<p>空気から受ける力</p> <p>二酸化炭素から受ける力</p> <p>ドライアイス</p> <p>運動の向き</p> <p>重力</p>	<p>空気から受ける力</p> <p>二酸化炭素から受ける力</p> <p>ドライアイス</p> <p>運動の向き</p> <p>重力</p>
18	57	図 63	<p>空気から受ける力</p> <p>二酸化炭素から受ける力</p> <p>ドライアイス</p> <p>運動の向き</p> <p>重力</p>	<p>空気から受ける力</p> <p>二酸化炭素から受ける力</p> <p>ドライアイス</p> <p>運動の向き</p> <p>重力</p>
19	57	図 63	<p>空気から受ける力</p> <p>二酸化炭素から受ける力</p> <p>ドライアイス</p> <p>運動の向き</p> <p>重力</p>	<p>空気から受ける力</p> <p>二酸化炭素から受ける力</p> <p>ドライアイス</p> <p>運動の向き</p> <p>重力</p>

番号	訂正箇所		原文	訂正文
	ページ	行		
20	60	図 68 キャブ ション	↑図68 実験Aのストロボ写真 _____	<u>0.1 秒間隔で撮影したものを合成している。</u>
	61	図 70 キャブ ション	↑図70 実験Bのストロボ写真 _____	<u>0.1 秒間隔で撮影したものを合成している。</u>
21	65	図 75		<u>mg</u>
22	75	例題 11 中図		
23	76	下図		

番号	訂正箇所		原文	訂正文
	ページ	行		
24	79	14-24	<p>図 87 大きな力がかかる状態を「圧力が大きい」ということがあるが、圧力とはどのような量だろうか。</p> <p>図 88 かんじきの例をより詳しく調べるため、レンガをスポンジの上に置き、そのへこみ方を調べてみよう。レンガは同じ質量であるにもかかわらず、接触する面積が小さいほど、スポンジのへこみ方が大きくなる。これは、同一面積を押す力の大きさが異なっていることが原因である。つまり、押す力が同じでも、力を集中させたときと分散させたときでは、同じ面積にかかる力の大きさが異なるのである。そこで、単位面積あたりに加わる力を圧力とよび、1m^2あたりの面積を垂直に押す力で定義する。</p> <p>図 89 面を押す圧力の大小</p>	<p>大きな力がかかる状態を「圧力が大きい」ということがあるが、圧力とはどのような量だろうか。</p> <p>かんじきの例をより詳しく調べるため、レンガをスポンジの上に置き、そのへこみ方を調べてみよう。レンガは同じ質量であるにもかかわらず、接触する面積が小さいほど、スポンジのへこみ方が大きくなる。これは、同一面積を押す力の大きさが異なっていることが原因である。つまり、押す力が同じでも、力を集中させたときと分散させたときでは、同じ面積にかかる力の大きさが異なるのである。そこで、単位面積あたりに加わる力を圧力とよび、1m^2あたりの面積を垂直に押す力で定義する。</p>
25	81	式 <38> 図		 <p>※ 背景は変更なし</p>
26	87	左段 19	<p>図のように、質量 <u>0.5</u> kg の物体を糸で</p>	<p><u>0.50</u></p>

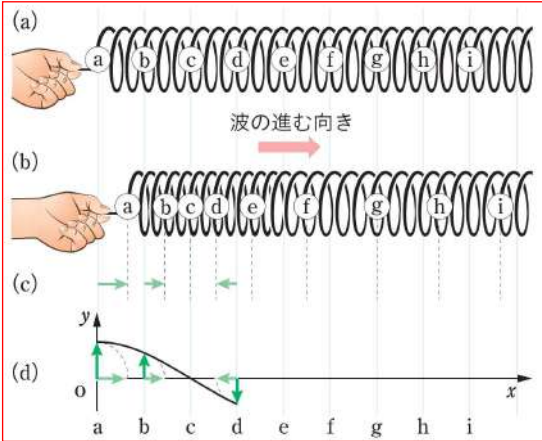
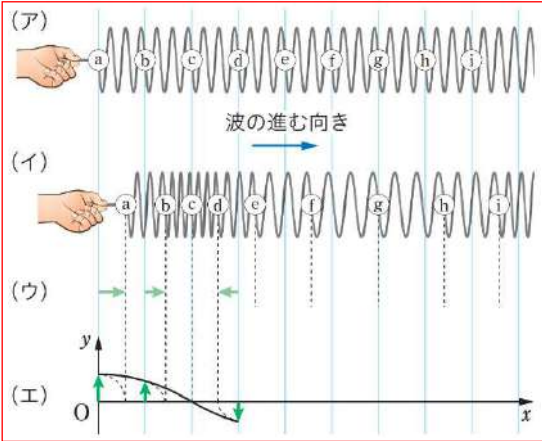






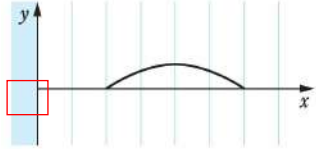

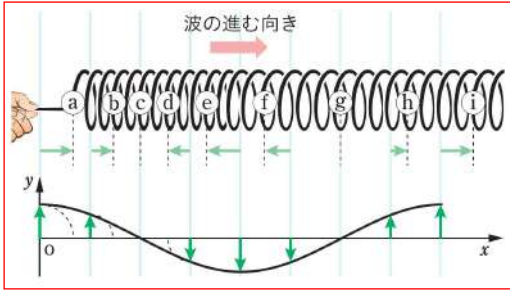
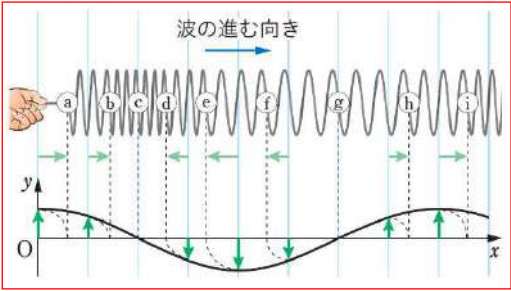
番号	訂正箇所		原文	訂正文
	ページ	行		
29	99	図 12 キャブ ション	<p>例図12 仕事の正負と運動エネルギーの関係 <u>緑色で示した力は、終始仕事をしない。</u></p>	<p><u>地面に対して垂直な</u></p>
30	100	図 13 例題 3 図	 	 
31	100	例題 3 図		

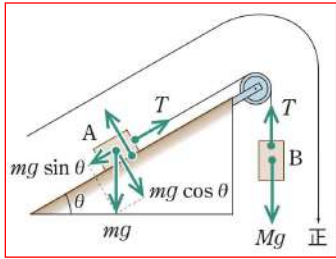
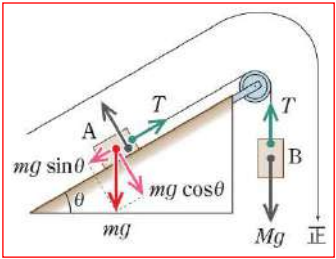
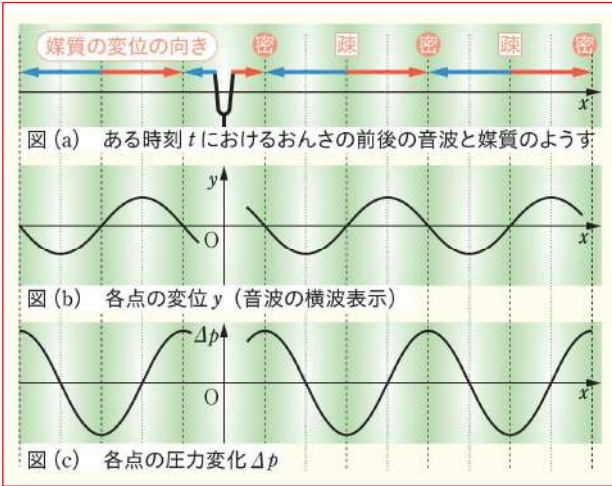
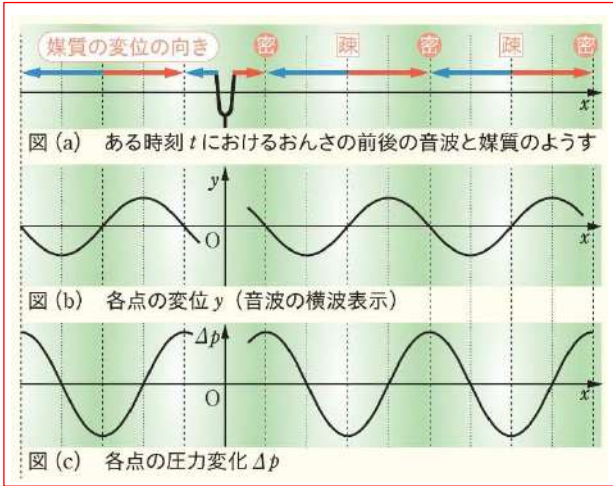
番号	訂正箇所		原文	訂正文
	ページ	行		
32	103	図 16	<p>Original diagram details: A building facade with three floors. A 10m vertical section is marked. Energy flow indicators (J) are shown: 98 for the top floor and 49 for the middle floor. Distances from the ground level (基準面) are 5m to the top of the 10m section, 6m to the top of the middle floor, 1m to the top of the bottom floor, and 4m to the ground level.</p>	<p>Revised diagram details: The same building facade as the original. The 10m vertical section is marked. Energy flow indicators (J) are shown: 98 for the top floor and 49 for the middle floor. Distances from the ground level (基準面) are 5.0m to the top of the 10m section, 6.0m to the top of the middle floor, 1.0m to the top of the bottom floor, and 4.0m to the ground level.</p>

番号	訂正箇所		原文	訂正文
	ページ	行		
33	140	問7 図		
34	147	8	<p>問 10 速さ 1 cm/s で右に進む波があり，時刻 $t = 0$ のとき</p>	<p><u>0</u> s</p>
35	147	図 22	<p>① 固定端の先も入射波がそのまま進むと考えたときの「仮想的な波」をかく。 ② ①でかいた「仮想的な波」を，上下に折り返す(---)。 ③ ②でかいた線をさらに端を軸にして左右に折り返すと反射波(---)になる。 ④ 入射波(---)と反射波(---)を合成すると実際に観測される合成波(---)になる。</p>	<p>に</p>

番号	訂正箇所		原文	訂正文
	ページ	行		
36	151	右段 8-20 図	<p>図(a)は、ばねに波が生じていないときを表している。縦波が生じたある瞬間、ばねは図(b)のようになった。次の問いに答えよ。</p> <p>(1) 図(b)のとき、媒質の各点 e ~ i は、波が生じていないときと比べてどのぐらい移動しているか。a ~ d の矢印のように図(c)に記入せよ。</p> <p>(2) 図(c)にかいた x 方向の変位を、反時計回りに 90 度回転させて y 方向に変換し、図(d)に記入せよ。</p> <p>(3) 図(d)の矢印の先端をなめらかな線で結び、縦波を横波のように表せ。</p> <p>(4) 点 a ~ i の中から、図(b)のときに x 軸負の向きに動いている点をすべて選べ。</p> 	<p>(ア)</p> <p>(イ)</p> <p>(ウ)</p> <p>(ウ)</p> <p>(エ)</p> <p>(エ)</p> <p>(イ)</p> 
37	168	5)	<p>5) 人の<u>声</u>の波長は、大体どのくらいの大きさか？ (→p.154~155)</p>	<p><u>可聴音</u></p>

番号	訂正箇所		原文	訂正文
	ページ	行		
38	173	Column	その <u>弟師</u> ファラデー	<u>弟子</u> ※ 背景は変更なし
39	182	柱	抵抗のほとんどない部分に電位差が生じるように接続すること。 <u>通常は</u> 大電流が流れ、塩化ビニルなどで覆われてない導線は、導線どうしが想定外に接触する <u>可能性があり、危険である。</u>	<u>電圧をかける</u> (削除) <u>れるので危険である。</u> <u>しないよう注意する必要がある。</u>
40	237	下部 下部	 <p>原子量は、IUPAC (国際純正・応用化学連合) で承認された最新の数値に基き、日本化学会原子量委員会が独自に作成した4桁の数値を示した。仮定原子量がなく天然の同位体存在比を一定していない元素については、同位体の質量数の一例を「」の中に示しました。</p>	 <p>原子量は、IUPAC (国際純正・応用化学連合) で承認された最新の数値に基き、日本化学会原子量委員会が独自に作成した4桁の数値を示した。仮定原子量がなく天然の同位体存在比が一定していない元素については、同位体の質量数の一例を「」の中に示しました。</p>
41	240	左段 問8	問8 (類題) 下流へ向かう場合：下流へ <u>2.2</u> m/s, 上流へ向かう場合：下流へ <u>0.2</u> m/s	<u>2.20</u> <u>0.20</u>
42	241	左段 問28	問28 (類題) (1) x 軸方向： $\frac{\sqrt{2}}{2}T_1 - T_2 = 0$	$\frac{\sqrt{3}}{2}$
43	241	右段 問12	問12 $x_1 = \frac{2mg}{k}$, $x_2 = \frac{mg}{k}$	(類題)

番号	訂正箇所		原文	訂正文
	ページ	行		
44	242	左段 節末 問題 [2]	<p>[2] (1) 288 K (2) 15°C (3) $Q_1 + Q_2 = Q_3$ (4) $Q_1 = 7.5 \times 10^2 \text{ J}$, $Q_2 = 1.3 \times 10^4 \text{ J}$ (5) $3.5 \times 10^4 \text{ c J}$ (6) $0.38 \text{ J/(g}\cdot\text{K)}$</p>	<p>[2] (1) 288 K (2) 15°C (3) $Q_1 + Q_2 = Q_3$ (4) $Q_1 = 7.5 \times 10^2 \text{ J}$, $Q_2 = 1.3 \times 10^4 \text{ J}$ (5) $Q_3 = 3.5 \times 10^4 \text{ c J}$ (6) $0.38 \text{ J/(g}\cdot\text{K)}$</p>
45	242	問 7		
46	243	左段 節末 問題 [4] 図		
47	244	2段目 42	<p>仕事をする 90</p>	<p>(削除)</p>

番号	訂正箇所		原文	訂正文
	ページ	行		
48	78	例題 13 解説 図		
49	153	参考 図	 <p>図(a) ある時刻 t におけるおんさの前後の音波と媒質のようす</p> <p>図(b) 各点の変位 y (音波の横波表示)</p> <p>図(c) 各点の圧力変化 Δp</p>	 <p>図(a) ある時刻 t におけるおんさの前後の音波と媒質のようす</p> <p>図(b) 各点の変位 y (音波の横波表示)</p> <p>図(c) 各点の圧力変化 Δp</p>

番号	訂正箇所		原文	訂正文
	ページ	行		
50	108	20	<p>問 10 <u>地面から 2.5 m の高さから</u>，質量 0.20 kg のボールを，水平に 1.0 m/s の速さで投げた。このボールが地面に着く直前の速さは<u>いくらになるか</u>。ただし，重力加速度の大きさを <u>9.8 m/s² とする</u>。</p>	<p><u>地上</u></p> <p><u>を求めよ</u></p> <p><u>，$\sqrt{2} = 1.41$ とする</u></p>
	241	右段 問 10	<p>問10 <u>7.0 m/s</u></p>	<p><u>7.1</u></p>